

■会告

■日本放射光学会第128回評議員会議事録

日時：2020年10月24日（土） 14：00～16：00

場所：Web（Zoom）会議

出席者(31名)：朝倉清高(会長)，足立伸一，阿部仁，兩宮健太，有馬孝尚，五十嵐教之，稲田康宏，大橋治彦，岡島敏浩，加藤政博，岸本浩通，組頭広志，解良聡，近藤寛，島田賢也，高田昌樹，高橋嘉夫(会計幹事)，為則雄祐，原田慈久，藤原明比古，船守展正，松田巖，矢代航，矢橋牧名，山本雅貴，横山利彦，和達大樹(広報幹事)，渡辺義夫，小嗣真人(行事幹事)，関山明(編集幹事)，中村哲也(渉外幹事)

欠席者(3名)：木下豊彦，小林幸則，田旺帝(庶務幹事)

事務局：佐藤亜己奈

0-1. 会長挨拶を行った。

0-2. 評議員の互選により，船守展正評議員を本会議の議長に選出した。

〈審議事項〉

1. 2021年度会長活動方針

朝倉会長より，放射光施設のさらなる進展への協力，新型コロナウイルスへの対応など活動方針について説明があった。また，9月14日にオンラインで開催された AOF Meeting に関して，AOF School の来年への延期，AO-SRI の2022年秋への延期が決定したことなどの報告があった。

2. 2021年度学会組織および事業計画

朝倉会長より，2021年度の学会組織(会長，幹事，評議員，各委員会委員)および事業計画について説明があり，これを承認した。

3. 2021年度行事幹事活動方針

小嗣行事幹事より，年会・合同シンポジウムのオンライン開催，若手研究会・基礎講習会の継続など，2021年度行事幹事活動方針について説明があり，これを承認した。

4. 2021年度編集幹事活動方針

関山編集幹事より，前年度の方針「放射光ユーザに対して放射光学会の敷居を低くして関心を持っていただくための具体的方策を検討・実施」と並行して COVID-19 に対応した低コスト化の検討など，2021年度編集幹事活動方針について説明があり，これを承認した。

5. 2021年度渉外幹事活動方針

中村渉外幹事より，国内外における学術交流の活性化に取り組む，放射光分野のプレゼンスを学会の外に向けてしっかり示しつつ，分野の裾野を広げること，また，学会内に対しては会員による情報交換・情報発信を通じた研究活動の一層の活性化を図ることを目指すなど，2021年度渉外幹事活動方針について説明があり，これを承認した。

6. 2021年度広報幹事活動方針

和達広報幹事より，学会ホームページに会員マイページを作ることを検討している旨，説明があった。出席委員より，既にマイページを取り入れている他学会の状況を調査してはどうか，放射光学会ならではの情報・機能があっても良いのではなどの意見があった。検討を進めることについては承認し，開発着手するかどうかは次回または次々回の評議員会で審議することとした。

7. 2020年度暫定決算

高橋会計幹事より，2020年度暫定決算および資産負債明細について，若手研究会開催費は開催時期が2021年度となったため2020年度中は使用しなかったこと，新型コロナウイルスの影響で各会議がオンライン開催となり会議費や事務局交通費が大幅に減少したことなど説明があった。暫定決算案を承認し，税理士による会計監査を済ませた最終版の決算書を次回評議員会で報告をすることとした。

8. 2021年度暫定予算

高橋会計幹事より，2021年度暫定予算について，2021年度の学生会員会費は無料であること，若手研究会開催費は2020年度繰越分を含めた2年分の予算であること，マイページ作成費用を計上したことなど説明があり，この予算案で引き続き検討を進めることを承認した。

9. 学術賞等選考結果について

朝倉会長より，学術賞等選考委員会において選考を行った結果，下記の通り各賞の受賞者を推薦する旨の説明があり，これを承認した。

[第25回奨励賞]

大坂泰斗会員(理化学研究所放射光科学研究センター XFEL 研究開発部門 ビームライン研究開発グループ ビームライン開発チーム)

「X線自由電子レーザー先端利用のための新しいX線光学系の開発」

[第8回功労報賞]

有田将司氏(広島大学技術センター(共通機器部門共通利用機器管理班))

[第4回放射光科学賞]

石川哲也会員(理化学研究所放射光科学研究センターセンター長)

「SPring-8 X線光学系の開発とコヒーレントX線光学の開拓」

10. 会員異動

朝倉会長より，第127回評議員会以降の入会申請に関して，入会：正会員8名(内学生6名)，シニア会員4名の報告があり，これを承認した。退会に関して，退会：正会員39名(内学生14名)，賛助会員3社3口を確認した。2020年10月24日現在の総会員数は，1194名(内学生73名)，名誉会員3名，シニア会員83名，賛助会員46社(48口)，特別賛助会員

13団体（20口）。

また、会費3年間未納のための自動退会者（正会員32名、賛助会員1社1口）および会費2年滞納者（正会員61名、賛助会員1社1口）、連絡先不明（正会員34名）のリストを確認した。

自動退会者については継続をお願いできそうな会員に一度評議員から働きかけて、次回もう一度審議することとした。

11. 協賛・後援・共催

中村渉外幹事より、本学会に対する協賛・後援・共催依頼について事後承認の依頼があり、協賛8件、後援3件を承認した。

12. 特別委員会案

COVID-19の感染拡大防止として遠隔実験が各施設で始まりつつある。これに関して、用語の整理や現状の把握、問題点の整理などを行う特別委員会を立ち上げたい旨、朝倉会長より提案があった。出席委員より、こういった内容を議論することは大切だが、会の名前として「特別委員会」という名称は重いのではないかといった意見があった。諮問委員会など、別の名称を幹事会で検討し、メール審議で決定することとした。

〈報告事項〉

1. 2020年度事業報告

朝倉会長より、2020年度事業について報告があった。

2. 第12回基礎講習会報告

小嗣行事幹事より、2020年9月16日～17日にオンラインで開催した第12回放射光基礎講習会「ゼロからわかる放射光 基礎から応用まで」のプログラム、参加者数、収支などについて報告があった。

3. 第12回若手研究会準備状況

小嗣行事幹事より、第12回若手研究会の準備状況について、新型コロナウイルスの感染状況を注視しながら、開催形態を計画中との報告があった。

4. JSR2021準備状況

小嗣行事幹事より、2021年1月8日～10日にオンラインで開催する第34回年会・合同シンポ（JSR2021）の準備状況、今後のスケジュールについて報告があった。

また、検討中となっていた学生発表賞の重複受賞に関して、受賞回数に制限はかけず、「学生特別発表賞（仮称）」のような賞を新たに創設する方向で検討を進めているとの報告があった。

5. 会誌編集状況

関山編集幹事より、依頼記事、試料環境シリーズの進捗状況について報告があった。

評議員会日程（予定）の確認

- 第129回評議員会 2021年1月8日（金）
場所：Web（Zoom）会議で開催予定
- 第130回評議員会 2021年4月10日（土）
場所：Web（Zoom）会議で開催予定
- 第131回評議員会 2021年7月10日（土）
場所：Web（Zoom）会議で開催予定

■会員異動

第128回評議員会（2020年10月24日）で承認

《正会員入会》

- 町田 晃彦 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 量子ビーム科学部門 関西光科学研究所 放射光科学研究センター 高圧・応力科学研究グループ
- 川崎 平康 東京理科大学総合研究院赤外自由電子レーザー研究センター

以上2名

《学生会員入会》

- 辻 怜河 広島大学理学部物理学放射光物性研究室
- 熊木 文俊 総合研究大学院大学 高エネルギー加速器科学研究科 物質構造科学専攻
- 東山 享平 熊本大学大学院 自然科学教育部 博士前期課程 理学専攻 物理科学コース 赤井研究室
- 七澤 太梧 東京理科大学 材料工学科 小嗣研究室
- 丸山 瑠菜 兵庫県立大学大学院 工学研究科 応用化学専攻 物質計測化学研究グループ
- 三田 将隆 京都大学人間・環境学研究学科吉田鉄平研究室

以上6名

《シニア会員入会》

- 前澤 秀樹
- 鎌田 雅夫
- 河田 洋 高エネルギー加速器研究機構
- 梅谷 啓二 公益財団法人高輝度光科学研究センター

以上4名

《退会会員》

正会員25名、学生会員14名、賛助会員3社3口

《会員数》

会員 1194名（内学生73名）名誉会員3名 シニア会員83名
賛助会員46社（48口）特別賛助会員13団体（20口）

■行事予定

開催月日	名 称	開 催 地	主催又は問い合わせ先	掲載巻・号
2021年 3/9-11	2020年度量子ビームサイエンスフェスタ	オンライン開催	高エネルギー加速器研究機構物質構造科学研究所, J-PARC センター, 総合科学研究機構 (CROSS), PF ユーザーアソシエーション (PF-UA), J-PARC MLF 利用者懇談会 E-mail: qbsf2020-office@ml.post.kek.jp	34・1
3/16	2021年 第68回応用物理学会春季学術講演会 シンポジウム 協奏的量子ビーム利用による実用材料研究のススメ—新しいビームはいかがですか—	オンライン開催	本田孝志 (代表世話人, KEK 物構研) E-mail: takhonda@post.kek.jp	34・1
11/28 -12/2	The 9th International Symposium on Surface Science (ISSS-9)	サンポート高松 (サンポートホール高松&かがわ国際会議場)	公益社団法人 日本表面真空学会 E-mail: iss9@jvss.jp	33・1

■2020年度量子ビームサイエンスフェスタ

主 催：高エネルギー加速器研究機構物質構造科学研究所, J-PARC センター, 総合科学研究機構 (CROSS), PF ユーザーアソシエーション (PF-UA), J-PARC MLF 利用者懇談会
協 賛：日本放射光学会, 他
日 時：2021年3月9日 (火) ~ 3月11日 (木)
場 所：オンライン開催
問合せ先：量子ビームサイエンスフェスタ事務局
E-mail: qbsf2020-office@ml.post.kek.jp
詳 細：http://qbs-festa.kek.jp/2020/1stcircular.html

■2021年第68回応用物理学会春季学術講演会シンポジウム 協奏的量子ビーム利用による実用材料研究のススメ —新しいビームはいかがですか—

主 催：本田孝志 (代表世話人, KEK 物構研)
後 援：日本放射光学会, 他
日 時：2021年3月16日 (火)
場 所：オンライン開催
問合せ先：E-mail: takhonda@post.kek.jp
詳 細：https://meeting.jsap.or.jp/symposium

● 会誌オンライン利用方法に関するご案内 ●

編集委員長 関山 明
渉外幹事 中村哲也

オンライン会誌にアクセスするには、放射光学会のトップページにある会員専用ボタンをクリックし、会員専用ページにアクセスする必要があります。

会員専用ページにアクセスするためのユーザー ID とパスワードは

User ID: jsr341

Password: 2i5eaPcE

です。このユーザー ID とパスワードは、次号が発行された後に失効します。

会員専用ページにある、学会誌「放射光」のオンライン閲覧をクリックして頂ければ、オンライン会誌を従来通りご覧頂くことができます。

会員以外の方へのパスワード漏洩は禁止いたします。また、記事の著作権は日本放射光学会にありますので、転載等のご希望に関しては、必ず事務局までご連絡下さい。良識あるご利用で、会員の皆様のお役に立てれば幸いです。

ホームページに関して問題等ございましたら、中村 (tetsuya.nakamura.b5@tohoku.ac.jp) までご連絡下さい。オンライン会誌に関するご連絡は、関山 (sekiyama@mp.es.osaka-u.ac.jp) までお願いします。